

## 研究紀要「北の丸」第 47 号の概要

1. 刊行年月 平成 27 年 1 月

2. 刊行部数 700 冊

## 3. 内容

## 【論文・研究ノート】

## (1) 人事院移管文書の基本的性格

本稿は、人事院における組織構造と文書管理及び文書の移管基準と当館への文書移管実績との関係を分析し、人事院移管文書の特徴を明らかにしたものである。第一章では、人事院における文書管理の変遷を概観し、人事院で作成・取得、保存・管理された文書群がどのような構造を有するかを検討し、第二章では、前章で明らかにした文書群の構造の中に移管文書を位置づけ、その特徴を明らかにしている。

## (2) 国際標準に基づくアーカイブズ所蔵機関情報記述の試み (2)

一宮内庁宮内公文書館・外務省外交史料館の事例を中心に一

本稿は、国際公文書館会議 (ICA) が 2008 年に発表した「アーカイブズ所蔵機関の記述に関する国際標準」(ISDIAH) に基づいて、宮内庁宮内公文書館及び外務省外交史料館に関する記述を試みたものである。

## 【資料紹介・翻刻】

## (3) 『思忠志集』 件名細目 (下)

本稿は、旗本の天野長重 (1621~1705) が 40 年以上にわたって書き留めた教訓・見聞・政策論・健康法等を収録した『思忠志集』(全 22 冊) について、本文に補記された件名を順に列挙したものである。第 46 号に掲載した件名細目 (上) に続き、件名 161 から件名 2015 (最終) までを掲載した。

## (4) 当館所蔵の「絵入り本」 解題③

本稿は、貴重な古写本の陰に隠れて手つかずの状態となっていた「絵入り本」(本文に挿絵や図版などが添えられた書籍) について、書誌情報や内容などを解説したもので、第 45 号から発表しているものである。

## (5) 『視聴草』 所収国文学系資料解題①

本稿は、江戸時代後期の幕臣である宮崎成身が編纂した『視聴草』に収録された資料のうち、物語や和歌など国文学分野に該当する資料について、書誌情報、解説を記したものである。

## (6) 当館所蔵 林羅山旧蔵書 (漢籍) 解題①

本稿は、当館が所蔵する漢籍のうち、林羅山 (1583~1657) が所蔵していた書物を調査したものである。後半部に附した一覧表は、現在当館が所蔵している林羅山旧蔵書 (漢籍) のリストであり、前半部の解題は、この一覧表のうち特筆すべき事項のある書物について解説を加えたものである。